



Statistics

20110709=No. 22

- ・ 7月9日の「Statistics」は、この「No.22」が最初です。

<男子／砲丸投>

・ この種目での台湾の優勝は史上初。今回チャンピオンとなった張銘煌が2007年と2009年に2位になったのがこれまでの最高成績。張はアジア競技大会では2006年、2010年と2大会連続の銅メダル。

・ 張は1982年8月2日生まれの28歳。193cm・110kg。ベストは台湾記録の20m37（2010年）、円盤投にも56m93（2003年）の台湾記録を持つ。砲丸で20mをオーバーしたのは今回が6回目で、20m14は、自己3番目の記録（20m37／10年－20m20／07年－20m14／今回－20m11／07年－20m06／11年－20m03／07年）。

・ 優勝記録の20m14は大会新記録で、アジア選手権では初の20mオーバー。2位の張竣（中国）の19m77も、アジア選手権での「2位の最高記録（従来は、19m66／2007年）」だった。3位・O. S. Karhana（インド）の19m47も、3位の記録としては歴代2位（トップは19m51／2007年）の好記録。